事業名：大河ドラマを契機とした観光振興及び郷土愛醸成促進事業（２年目）
（担当課：社会教育課）

<table>
<tr><td>概　要</td><td colspan="2">田沼意次侯ゆかりの地として、牧之原市の歴史・文化や観光の魅力を発信する専用ホームページや紹介冊子を正作・配布するとともに、デジタルスタンプラリーや商品開発の支援、郷土愛の醸成を通じて、市内観光の周遊促進、地域産品の PR、地元消費の拡大を図る。</td></tr>
<tr><td>実施年度</td><td colspan="2">令和７年度</td></tr>
<tr><td>事業費</td><td colspan="2">1,720,000 円</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ＫＰＩ</td><td>①地域における観光消費額
【事業開始前】　2,170,000 千円
【Ｒ７増加目標】1,200,000 千円
【Ｒ７増加実績】3,248,102 千円
【達成度】　271%
【要因分析】
拠点整備や大河ドラマの効果に加え、道の駅「そらっと牧之原」が開業し、相乗効果で観光交流客数や消費単価が増加したため。</td><td>②専用ホームページの閲覧数
【事業開始前】　０人
【Ｒ７増加目標】　15,000 人
【Ｒ７増加実績】　1,870 人
【達成度】　12%
【要因分析】
冊子やチラシなどの紙媒体、新聞、テレビ番組、SNS など多様な広報を展開した結果、ホームページの存在が埋もれ、上手く活用できなかったため。</td></tr>
<tr><td>③市史料館の入館者数
【事業開始前】　2,200 人
【Ｒ７増加目標】　21,000 人
【Ｒ７増加実績】　35,318 人
【達成度】　168%
【要因分析】
大河ドラマ展の定期的な入れ替えを実施する一方、ドラマ展開を意識して情報発信を行ったため。特に上半期の集客が好調だった。</td><td>④歴史文化に関連した商品開発数
【事業開始前】　０件
【Ｒ７増加目標】　10 件
【Ｒ７増加実績】　10 件
【達成度】　100%
【要因分析】
歴史文化資源（田沼意次侯や牧之原茶）の活用を意識して支援した結果、「まきのはらグルメ」などで多様なメニューの開発に繋がったため。</td></tr>
<tr><td>備　考</td><td colspan="2">大河ドラマ出演者を招いたトークショーには定員 500 人の約 30 倍となる約 15,000 人の申込みがあったほか、様々なイベントでいずれも満席に近い集客を実現した。
また、福島県白河市とは観光文化交流協定を締結や関連自治体と交流に繋がった。
さらに、市民有志がクラウドファンディング「田沼家ゆかりの名刀お国帰りプロジェクト」を実施し、集まった支援金約 1,000 万円によって名刀「七曜霊光正清」や大河ドラマで使用された衣装の購入に繋がった。</td></tr>
</table>